



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は売られる展開となりました。期初とあって本邦実需の買いが先行。一時 111.49 円まで値を上げる場面もみられましたが、その後は日経平均が下げ幅をひろげるにつれて次第に上値を切り下げる展開に。午後に入っても株価の下落が続くと 9 月 29 日の安値 111.21 円を下抜けて一時 111.06 円まで値を下げています。日経平均は後場に入っても下げ幅を拡大。一時 770 円を超える下落となりました。市場からは「岸田新内閣への期待感が剥落しており、海外勢中心にポジション調整の売りがきつい」との声も聞かれています。結局、681.59 円安で月初の取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は株価の下落につれてユーロ円中心に売られると一時 1.1563 ドルと昨日安値に面合わせしました。ただ、その後は米長期金利が低下したこともあり下値を切り上げています。市場参加者からは「昨日高値の 1.1610 ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は「9 月 28 日の安値 110.94 円や 8 月 11 日の高値 110.80 円がサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、16 時 50 分に仏、55 分に独、17 時にユーロ圏、30 分に英の 9 月製造業 PMI 改定値が発表されます。18 時には 9 月ユーロ圏 HICP 速報値が予定されています。21 時 30 分には 7 月カナダ GDP、8 月米個人消費支出、PCE コアデフレータ、個人所得が公表されます。22 時 45 分には 9 月米製造業 PMI 改定値、23 時には 8 月米建設支出、9 月米 ISM 製造業景気指数、9 月米ミシガン大消費者態度指数確報値が明らかになります。また、翌 3 時には 9 月ブラジル貿易収支が発表されます。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	111.49	111.06	111.11	AUDJPY	80.66	79.90	80.01
EURUSD	1.1589	1.1563	1.1587	NZDJPY	76.90	76.44	76.53
EURJPY	129.05	128.66	128.74	日経平均	29393.67	28680.73	28771.07
GBPJPY	150.18	149.39	149.48	TOPIX	2020.57	1982.20	1986.31
CHFJPY	119.55	119.26	119.43	上海総合指数			
CADJPY	87.91	87.22	87.30	国債10年債利回り	0.0610	0.0450	0.0530

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。